

(1) 水飲み場

設計のポイント

水飲み場は、高齢者、障害者等が支障なく接近でき、利用できるよう、設置位置や構造に配慮が望まれます。

- 高齢者、障害者等を含む全ての人が近寄りやすい位置と構造に配慮が必要です。
- 車いす使用者が利用できるスペースを確保します。

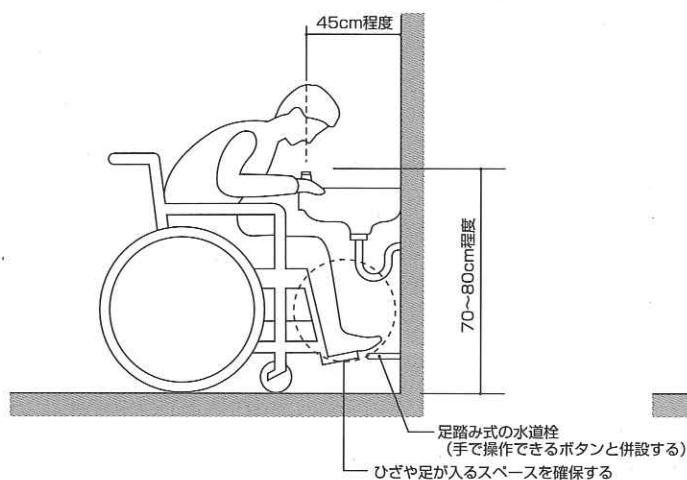
● 整備例

無印 標準的な寸法や配慮の例

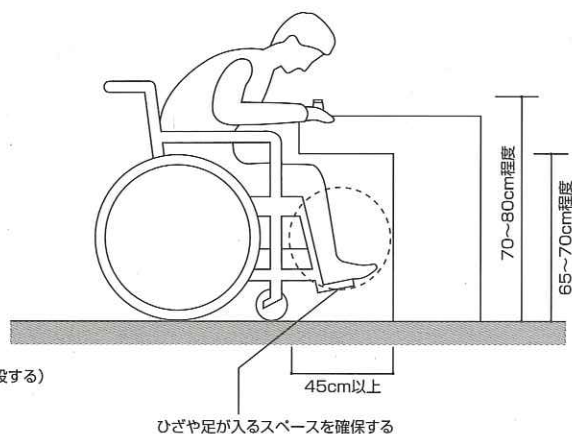
▲ 参考事例等

✕ 注意マーク

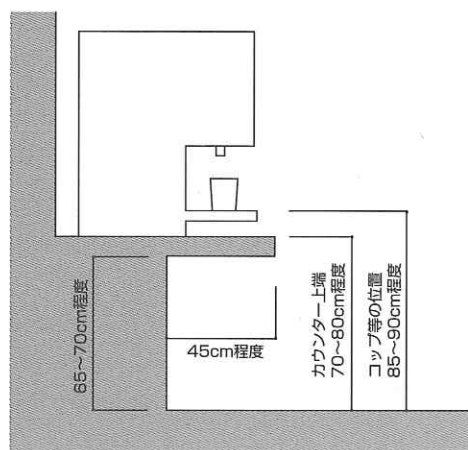
水飲み（壁つき型）の例



水飲み器の例



ウォータークーラーの例



(2) 野外卓

設計のポイント

野外卓を設置する場合、高齢者、障害者等が利用しやすい位置や構造に配慮が望まれます。

- ☐ 多くの車いす使用者が同時に利用する場合を想定して、車いすが卓間を移動できる幅及び水平区間を確保することが重要です。
- ☐ 固定式のいすを設置する場合、車いす使用者と障害のない人が同時に使用できるように配慮が必要です。

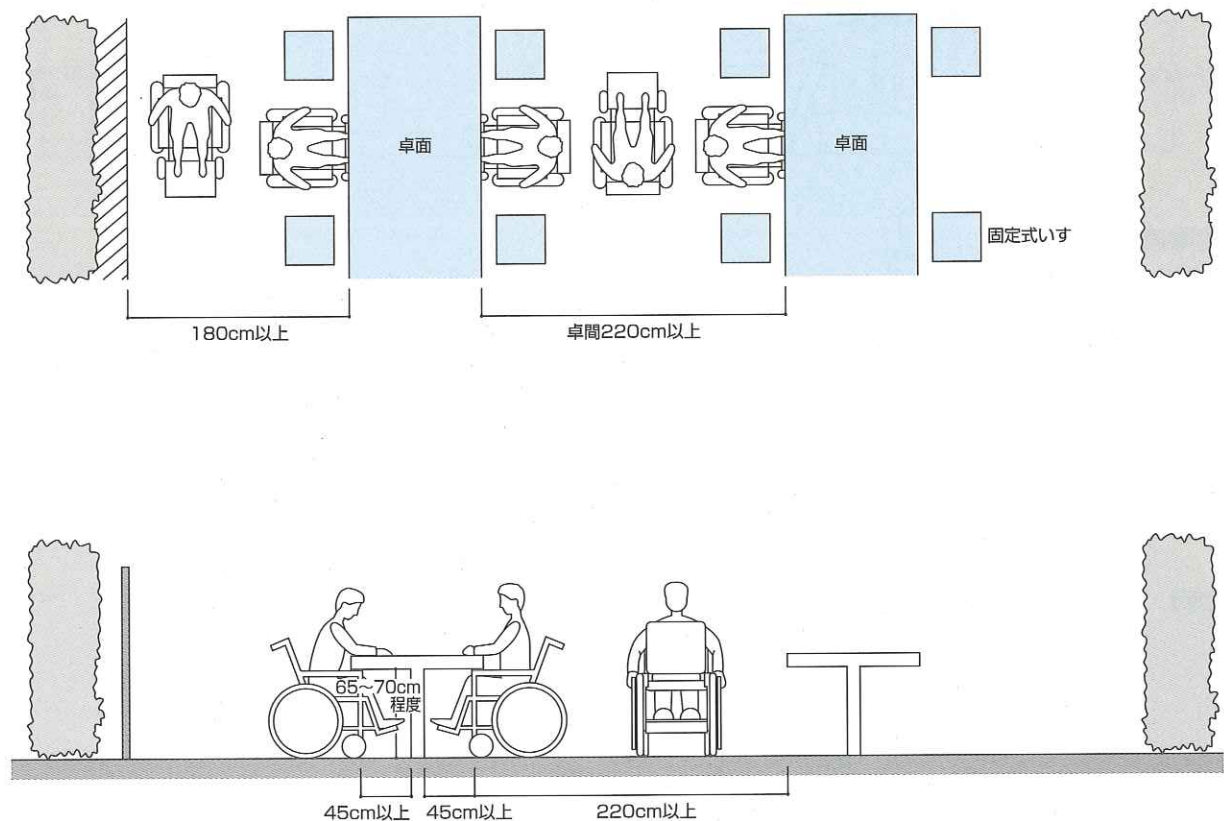
● 整備例

無印 標準的な寸法や配慮の例

▲ 参考事例等

✕ 注意マーク

卓間の例



7 その他

(3) 花壇等

設計のポイント

花壇等は、高齢者、障害者等が支障なく接近でき、容易に植物や水等に触れられるように、高さや形状に配慮が望めます。

- ☐ 高齢者、障害者等を含む全ての人が近寄りやすい位置と構造に配慮が必要です。
- ☐ 車いす使用者が利用できるスペースを確保します。

●整備例

無印 標準的な寸法や配慮の例

▲ 参考事例等

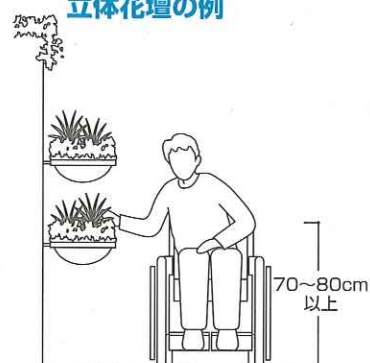
⊗ 注意マーク

花壇等の配慮

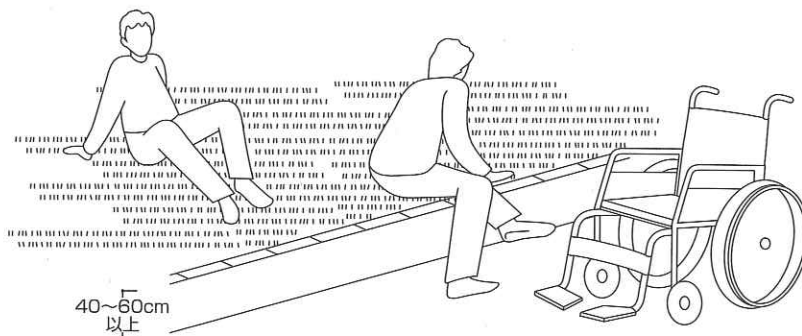
花壇とベンチを一体化した例



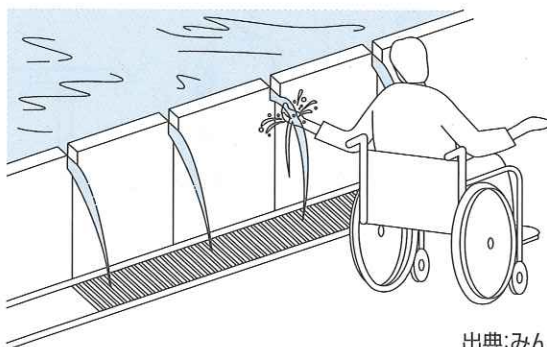
立体花壇の例



芝生広場の例



噴水の例



出典:みんなのための公園づくり(社)日本公園緑地協会

(4) 休憩所

設計のポイント

長時間の外出や長距離の歩行等に支障のある高齢者、障害者等が支障なく接近でき、利用できるよう配慮が望まれます。

- ☐ 休憩スペース及びいす等の設備を通行に支障とならない適切な位置に設置することが望まれます。
- ☐ 喫煙場所と禁煙場所の区別に配慮が望まれます。

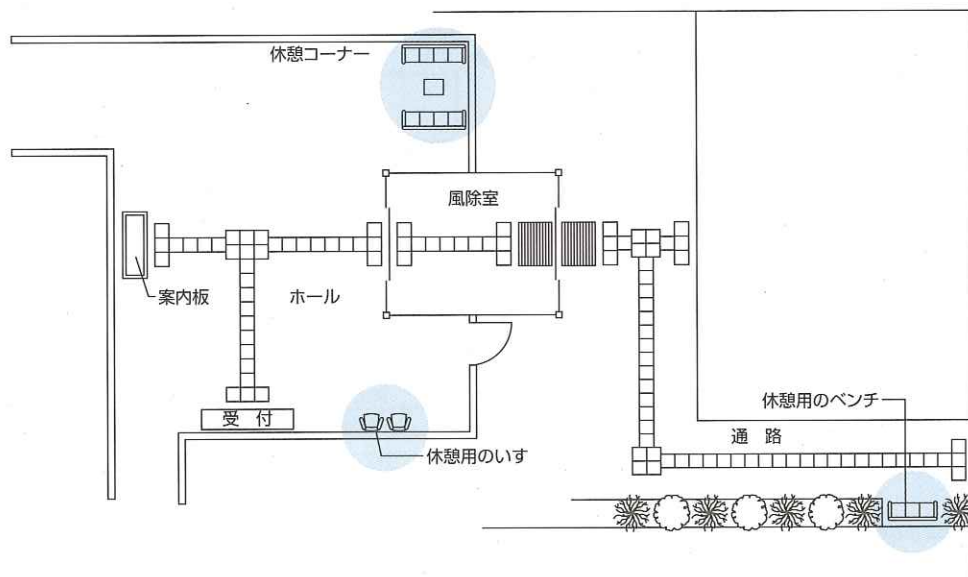
●整備例

無印 標準的な寸法や配慮の例

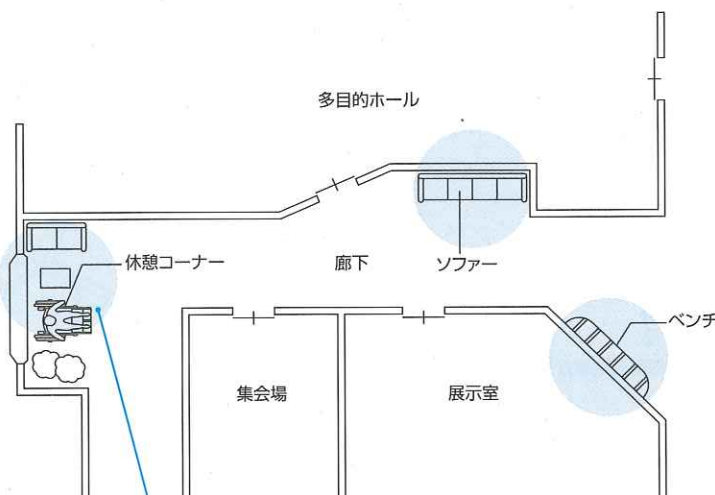
▲ 参考事例等

⊗ 注意マーク

休憩コーナー、いす等を設ける場合



廊下等に設ける場合



歩道の場合はP.126、157（バス停留所・タクシー乗り場・路面電車停留所）参照

▲ 車いすのスペースを確保します。